

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社カワカミ工務店

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																																																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																																											
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内では共有、実践している。	●		経営理念を明文化し、社内に掲示するとともに、定例会議等において従業員へ説明し共有している。また経営者自ら目標達成に向けた行動を率先して行い、従業員への意識づけを行っている。									8	9																	17																																	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法律・法令・条例などの社会的ルールを遵守する為、定例会議において企業コンプライアンスを従業員に説明し共有している。																									16																																			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		相見積もりを実施し、不当な値引き交渉が行われないよう適正価格での取引を行っている。																										16																																		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		専務をサステイナブル担当に任命して省エネルギーや省資源・リサイクルなどの取り組みを行っている。また企業活動で及ぼす影響把握の為、定例会議で報告会を行っている。																										16																																		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		広報活動を行う際には、他社の知的財産権の侵害を行わないように、事前に調査を行っている。										8.2	8.3	9														16																																		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の社外持ち出し禁止など情報漏洩防止策を行っている。																										16																																		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		顧客への訪問や連絡を行い、定期的なコミュニケーションをとることにより顧客の声を大切にしている。																								16	17																																			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		取引先との対話を行い、使用する材料等が環境や生物に及ぼす影響などの情報共有を行っている。					5					8					10		12	13	14	15	16	17																																						
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																						9		11					13.1	16	17																															
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		積極的に資格取得の機会を設けるなど後継者育成に努める。また異業種交流会などに参加し経営知識の向上を行っている。											8	9																17																																
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1						2												5			8			12	13	14	15	16	17																									
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内では差別や人権侵害がないことを確認している。	●		定例会議時に差別や各種ハラスメントの報告会を行い、社内では該当する事象などがないか確認を行っている。																										4.3	4.4	4.5	5.1	5.2	5.5	8.5	8.7	8.8	10.2	10.3					16.1	16.2	16.7																	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		職場で未然に事故を防ぐため、整理整頓や器具の安全な使い方などを周知徹底している。															3																		8.8																											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金の原則に沿って、全ての従業員(正社員・パート)の就業や賃金に公正な待遇を行っている。																															5.5	8.5					10.2	10.3																						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		ITツールなどを導入し業務効率化、労働時間の短縮など働き方の改革を行っている。またテレワークなどにより家事や育児などの労働環境を整えている。																	3																	8.5	8.8				10.3																					
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		建築に関わる資格試験(建築士・施工管理)や現場作業に必要な資格(フルハーネスや作業主任者)の経費を支給し、資格や知識の取得を奨励している。																												4	5.5	8	9																													
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		社員との対話を通じ、心身の变化や職場環境の確認を行っている。体調の優れない社員に休暇を与えるなど健康維持の為に対策を行っている。																												3			8																													
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性従業員の積極的な採用を行っている。また性別などの違いで評価や賃金等の待遇に差がないようにしている。																												4.4	5.1	5.5	8.5								10.2	10.3				16.7																
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		在宅勤務(テレワーク等)を導入するなど、働き方改革を行っている。																																							8	9.1			11	12																
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																																													8	9.1			11	12												
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●																																															3	4							8	9						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 株式会社カワカミ工務店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		事業活動にて発生する廃棄物などの処理を産業廃棄物処理業者に委託し、適切な処理に努めている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【予定】2023年12月までに簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量の算出を行う。 事務所内にて使用する照明器具にLEDを採用し電力削減に取り組んでいる。							7.3							13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】2023年12月までに簡易計算シート等を用いて、事業活動での温室効果ガス排出の算出を行う。 社用車の一部にハイブリッド車を導入しCO2削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		お客様にお渡しするカタログを入れる袋をエコバックに置き換え廃プラに取り組んでいる。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		事業活動において、再生紙の利用促進や、エコバック使用によるプラ袋の削減を行っている。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		事業所内で植物やトイレに使用する水に雨水を使用するなど、節水を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		【予定】当社の施工住宅は、2024年4月までに脱炭素化に効果のある高断熱住宅へすべて転換する。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		事業所内の空きスペースに植樹などの緑化を行っている。													11.6 11.7		13.1 13.3	15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4			11.5			13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		事業所内で使用するコップやストローに紙製を使用し、プラスチックの削減に取り組んでいる。														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4			11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4				11.6 11.a	12.8	13				17.17	

事業者名: 株式会社カワカミ工務店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																												
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17												
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		お客様に提供する住宅のアフターケアの為、年1回の定期訪問や郵送はがきによる住宅の状況把握を行っている。			3.9								9				12.4														
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		鉛筆・シャーペン・消しゴムなどユニバーサルデザインの文房具を取りそろえている。											9.1	10	11.7														17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15											17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7						12.2	13.1	15													
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15										17		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域事業者として自治会活動に参画している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17												
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		事業所内にハザードマップを掲示し、従業員へ周知をして、災害対応に取り組んでいる。				4									11.5		13.1										16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4								10.2	11.5		13.1								16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●												9		11	12	13.1														
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●						4					8.6		10.2															17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4					8.5 8.6																	17		
50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15									17				

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。